

2021 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	山本 佳代子	職名	助教	学位	修士 (学術)
----	--------	----	----	----	---------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
レクリエーション 障害者福祉	障害者、レクリエーション、子ども、余暇、QOL、アート

研 究 課 題
学齢期以降の障害のある人の余暇や生活の充実を目指し、障害のある人が取り組む表現活動や創作活動に着目し、障害のある人がそれらの活動に取り組む意義、またそれらの活動を通じた支援を展開する事業所や支援者の役割とその意義を明らかにする。

担 当 授 業 科 目
ヒューマンサービス基礎演習 (前期) 相談援助実習指導Ⅰ (通年) 相談援助実習指導Ⅱ (通年)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 ヒューマンサービス基礎演習 】</p> <p>新入生が前期に履修する必修科目であり、ヒューマンサービスの専門家として基礎的なスキルを習得できるよう、3名の教員で分担し授業を展開している。対面学習がのぞましい科目であるが、コロナ禍のため途中からオンラインでの実施となった。オンラインにおいてもグループワークを積極的に取り入れ、話し合いや共同作業を体験しながらコミュニケーションをとる機会を設け、目的が十分に達成できるよう工夫した。</p>
<p>授業科目名【 相談援助実習指導Ⅰ 】</p> <p>実習へ行く前の事前学習を深める科目であり、先輩の実習体験や学びを聞く機会を設け、一人ひとりが主体的に学ぶ姿勢を持つことができるよう工夫した。実習領域に関する事前学習では、グループワークを取り入れ、課題に向けメンバー間で協力する姿勢を身に着けることも目的とし、自分自身が苦手とすることや課題に気づき、他者と協力しながら達成できることを目指した。また車いす操作等の実技を取り入れ、基礎的な技術を習得できるよう努めた。</p>
<p>授業科目名【 相談援助実習指導Ⅱ 】</p> <p>実習の事前事後指導を行う科目である。一人ひとりが実習に対し明確な目的を持ち、実習に臨むことができるよう個別指導のもと必要書類の作成を行った。コロナ禍であり、予定されていた実習が延期され不安を抱える学生も多くいたため、個別に対応し随時説明できる環境を整えた。また、実習時期がそれぞれ異なり、実習生同士での振り返りをするのが難しい時は、個別にそれぞれの課題達成度を確認し、方向性の転換や継続を学生本人と確認し、最後まで意欲をもって実習に取り組むことができるよう工夫した。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本レジャー・レクリエーション学会		2004～
九州レジャー・レクリエーション学会		2013～
日本小児保健協会		2021～

2021年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表)				

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共 同 研 究			
研 究 題 目	交付団体	研 究 者 ○代表者 () 内は学外者	交付決定額 (単位:円)
重篤な疾患を抱える子どものきょうだいに対するパフォーマンスアーツを活用した支援の検討	西南女学院大学	○笹月 桃子 (野井 未加) 文屋 典子 樋口 由紀子 山本 佳代子	

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

○ボランティア相談室

学生が積極的にボランティア活動に参加できるよう、外部ボランティア依頼団体と協力し、年1回のボランティア講習会の開催、学生へのボランティア活動案内、相談等への対応を行っている。

○障害のある子どもときょうだいを対象とした余暇活動支援「ちゃれんじ」

主に福祉学科の学生と共に年間を通し活動を行っている。今年度はコロナ禍のため、例年開催していた体育館での活動は開催することができなかったが、野外での活動や学生から提案された「カレンダーづくり」などコロナ禍でもできる事を模索しながら活動を展開している。新たにきょうだいだけを対象とした「きょうだい編」もスタートするとともに、インスタグラムも開設し（challenge.sw.fukushi）対象者に広く情報が届くよう努める。